



若竹通信

第70号



平成30年3月23日発行
徳島県立新野高等学校

蜂須賀桜の花がほころびはじめた3月1日、第69回卒業証書授与式を挙行了しました。

本校の卒業式は、在校生がCymbidiumのコサージュを作成し卒業生に贈る活動や、会場となる体育館を花で装飾することが伝統となっています。今回の卒業式も、生徒が栽培したCymbidiumをはじめ、Violaのプランターなどをふんだんに用いた絢爛豪華な会場に仕立てて開催しました。卒業生も美しい会場に負けない大変立派な態度で臨み、素敵な式となりました。

今年度の最後となります本号は、3学期の取り組みや話題になったことを掲載していますが、あらためて今年度の若竹通信を読み返すと、本校が何事に対しても一生懸命に頑張り、華々しい成果を上げていることを再認識できます。この一生懸命の「新高魂」は、来年度開校する阿南光高校でも受け継いでいきたいと思えます。その第一弾として、本校が得意とする植物・バイオテクノロジー分野の研究・開発を充実させるため、中庭に「植物工場ラボ」を新設しました。今後も、施設など学習環境を充実させていきたいと強く思い願っています。

第69回 卒業証書授与式 3月1日

3年間の高校生活を終えた73名の卒業生たちが卒業の日を迎えました。学校長から卒業証書を授与され、慣れ親しんだ学び舎を後にしました。卒業生のみなさんの将来が光り輝き、幸せに満ちあふれますよう、心からお祈りしております。



進路体験発表会

1月31日(水)、3年次生による進路体験発表会が行われました。就職生5名、進学生6名が、就職活動や受験勉強等の体験談と、1・2年次それぞれに応じたアドバイスを話してくれました。履歴書作成、面接練習での苦労話や受験勉強の方法、オープンキャンパスの内容などの具体的な話を1・2年次生は真剣に聞いていました。先輩たちの経験を、1・2年次生は、ぜひ今後の進路選択に役立ててほしいと思えます。



家庭クラブ活動

お菓子作り講習会

2月14日(水)、ガトーショコラを作りました。紙を切り抜いて型を作り、粉砂糖でデコレーションしました。



3月14日(水)、チーズケーキを作りました。

卒業記念品作成

1・2年生の家庭クラブ員が卒業生に対して、手作りのトートバッグを作成しプレゼントしました。トートバッグには「ARATANO HIGH SCHOOL KATEI CLUB」のタグがついています。卒業生に新野高校の思い出を長く残してほしい、という願いを込めてバッグを作りました。



コサージュづくり

2年次生の「総合実習」選択者が卒業生のために、コサージュづくりに取り組みました。卒業式当日、卒業生の胸元に華やかなコサージュが飾られました。



修学旅行

2年次

1月23~27日

- 1日目 徳島空港→羽田空港→新千歳空港・サッポロビールコタン・サッポロファクトリー
 - 2日目 スキー研修(テイネオリンピアスキー場)・小樽市内自主研修
 - 3日目 スキー研修・札幌市内自主研修
 - 4日目 雪のため予定変更・新千歳空港→羽田空港・東京で延泊
 - 5日目 羽田空港→徳島空港
- (宿泊:アパホテル札幌すすきの駅西・グランデ・トーキョーベイホテル)

本年度の修学旅行は、大自然の厳しさを目の当たりに体験したものとなりました。初日は、徳島では見たことのない雪景色になり、アイヌ文化の伝統に触れ、夕食はジンギスカン料理と「北海道」を感じました。2日目、3日目は、スキー研修。パウダースノーの中で何度も転んでは立ち上がり、アグレッシブに活動ができました。そして、最終日。帰路の予定でしたが、なんと大雪による飛行機遅延のため東京で延泊となりました。予定変更のため戸惑う場面もありましたが、泊まったホテルが、ディズニーランドの近くでシンデレラ城も見ることができ、帰路のバスの中からは富士山、東京タワー、スカイツリーと首都東京の雰囲気も味わうことができました。サプライズの経験を通して友情も深まり、集団生活の大切さを学ぶことができたよい機会となりました。



「すだちの会」・「あこう研究会」交流会

2月15日(休)の放課後、阿南工業高校の人権部「あこう研究会」と本校の人権部「すだちの会」のメンバーで交流会を行いました。本校からは生徒4名と教員2名、あこう研究会からは生徒2名と教員2名が参加しました。お互いに自己紹介とサイコロトークをした後、阿南工業高校のALT、デイビット先生も一緒に、おやつを囲みながらゲームやお話を楽しみました。これからもお互いに行き来し、交流を深めようと思っています。



校内意見発表会

自分の経験や体験で感じた思いや、社会問題に対する自分の意見を各クラス2名の代表者が発表しました。生徒による司会進行でおこない、どの年次も集中して発表者の内容を聴いていました。みんなの思いを受け、これからの行動につなげていくことと思います。2年次生は3月19日に行いました。

1年次: 1月25日(木) 3、4時限 実施

- 「人種差別を通して考える身近な差別」
- 「女性問題から考える人権について」
- 「誰でもみんな外国人」
- 「これからはがんばりたいこと」
- 「言葉を凶器にしないために」
- 「好き」

3年次: 1月29日(月) 3、4時限 実施

- 「誰もが働きやすい社会の実現をめざして」
- 「いじめについて思うこと」
- 「いじめ問題について考えること」
- 「SNSとのつきあいかた」
- 「災害時における人権問題」
- 「いじめを防ぐためにできること」

2年次: 3月19日(金) 3、4時限 実施

- 「経験から学んだつらい気持ち」
- 「みんなの優しさ」
- 「今までの経験とこれからの対応へ」
- 「言葉とスマホの使い方」
- 「経験から学んだこと」
- 「『働く』ということ」



職業別体験授業

2月19日



1、2年次生対象の職業別体験授業が行われました。建築・自動車・電気・ホテル・公務員・美容・エステ・調理・保育・ファッション・スポーツ・音楽・看護・動物・農業・理学療法など19の各専門分野から講師を招き、生徒は興味のある2分野の授業を選択して体験しました。

進路調べ学習発表会 1年次

3学期の「産業社会と人間」では、卒業後の進路についての調べ学習を行いました。高校入学当初はぼんやりとしていた卒業後の進路が、具体的な目標としてはっきりしてきた生徒も多く、将来、進学したい大学・専門学校について、また、就きたい職種や企業について、インターネットや進路指導室の資料等を活用して情報収集を行いました。

2月5日の発表会では、生徒全員が一人ずつ前に立ち発表しました。いよいよ2年次からは「自分だけの時間割」での学習が始まります。



退職にあたってのご挨拶

校長 山村 晃

3月末をもって、定年退職となります。本校生徒・教職員を始め、地域の皆様にはたいへんお世話になりました。昭和55年に講師として教員生活をスタートし、35年間で6校を巡り、再び本校に帰ることができました。(人にも帰巢本能があるのでしょうか。)本校ならではの学校行事に汗を流し、声を哽らした部活動の応援など思い出はたくさんあります。校長としてこの2年間は、突如決まった阿南光高校への統合に向けて、教職員のみなさんと精力的に取り組んだことが思い出されます。母校を愛する同窓会のみなさんにも貴重なご意見等いただき感謝申し上げます。4月から現場を退きますが、私の教員としての母校である新野高校と阿南光産業創造科の今後の活躍を祈念しています。